

部 局	豊中市議会事務局	補 職	部 長	氏 名	市議会事務局長
-----	----------	-----	-----	-----	---------

## 1. 部局の使命

地方分権時代に対応して議員の議会活動を補助することを通して、議会の役割である豊中市の団体意思の決定をはじめ、執行機関の評価・監視や政策形成の充実・強化を図る。

## 2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取り組みの総括 方針 取り組みの総括

方針	取り組みの総括
<p>地方自治では、執行機関と議決機関である議会が切磋琢磨して二元代表制を機能させ、市民とともに良好な地域社会を創りあげていくうえで議会がその役割を十分に発揮できるよう、議会の機能を充実・強化、発展させていく必要があります。そのため、本会議・委員会の運営や審議の補助をはじめ、議員の政策立案等に対する調査研究、情報の収集・提供、議会改革の課題への取組などに迅速かつ的確に対応し、市民に身近な議会となるよう議会活動を補助します。</p>	<p>○新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、定例会および臨時会4回について適切に事務補助を行い円滑な議事運営を図るとともに、その時々の感染状況に応じた特例的な議事運営の検討を行い実施することで、議会における感染防止の徹底を図りました。</p> <p>また、本会議における個別採決の試行実施に伴い、討論の通告や議事進行にかかる手順を整理し、各議案にかかる賛否の適切な議決結果反映につなげました。</p> <p>○議会のICT化については、市のデジタル戦略の取組みも踏まえ、理事者との連携のもとタブレット端末の導入にかかる検討を加速化し、令和3年（2021年）3月定例会からタブレットを活用した議案、議案参考資料等のペーパーレス化を実施しました。</p> <p>○政務活動費については、収支報告書等のホームページ上での公開において領収書についても令和2年度（2021年度）分から公開することと決定し、運用の透明性向上を図りました。</p> <p>○本会議の一般質問・代表質問及び委員会質疑におけるインターネット上の録画映像については、公開期間を4年間に拡大することとし、情報提供手法の多様化を図りました。また、議会運営委員会にかかるインターネット中継を開始し、情報公開の推進を図りました。</p> <p>○議会図書室について、利便性の向上に向けた蔵書の整理を実施しました。</p> <p>○市議会における新型コロナウイルス感染症支援会議を立ち上げ、適宜理事者の説明会や情報提供を行うことで感染状況やその対策にかかる議員間の情報共有を図りました。</p>

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	<p>議会運営の補助</p> <p>○本会議・委員会の運営、審議を補助します。 *本会議・委員会（常任委員会、特別委員会、議会運営委員会）の進行補助 *議事次第書の作成 *請願・意見書の処理 *会議録の調製 *委員会視察調整・随伴 *議会におけるICT化の検討</p> <p>○市理事者や各会派、議員との十分な調整を行い、円滑に議会の審議が進むよう補助します。 *幹事長会の事務補助</p>	<p>○定例会のほか、臨時会4回(4月、8月、10月、1月)開催において適切に事務補助を行い、円滑な議事運営を行いました。また、各議会毎にコロナの感染状況を考慮した日程や会議時間の短縮等の特例的な議事運営の検討を行い、感染防止の徹底を図りました。</p> <p>○6月定例会から議案の個別採決の試行開始に伴い、議事進行が円滑に行われるよう討論の通告や本会議開始時間等について見直しを行いました。これにより、個別の議案にかかる賛否が適切に議決結果に反映されることとなりました。</p> <p>○議会のICT化について、前年度からの検討を引き継ぎつつ、コロナ禍でのタブレット端末導入を加速化させるため、理事者との連携により9月定例会で補正予算を議決。幹事長会での運用規程検討を経て、3月定例会からタブレットを活用した議案等のペーパーレスによる試行を開始しました。</p> <p>○各種視察についてはコロナの影響により実施困難な状況でしたが、空港問題調査特別委員会において航空会社との懇談会や市内空港関連施設の視察について、関係機関と調整を行い感染対策を講じながら実施しました。</p>	<p>○引き続き臨時会開会の対応も含め本会議や委員会の運営にあたり、理事者や各会派、議員と十分な調整を行い、円滑に議会の審議が進むよう補助します。</p> <p>○市が取り組むデジタル・ガバメント戦略を踏まえ、市議会のICT化の取組みを積極的に進め、タブレット端末の利活用による、さらなるペーパーレス会議の推進とともに、議会内や理事者とのコミュニケーションツールとしての活用も進め、ネットワーク機能の強化を図ります。</p> <p>○会議の開催や視察の調整にあたっては、コロナ禍の状況も踏まえオンラインによる実施を検討します。</p>
<b>総合計画</b>			
	0-0-0	0-0-0	
	0-0-0	0-0-0	
<b>基本政策</b>			
	0	0	
	0	0	

No	当年度目標(当初設定)		実績			
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果			
			課題・今後の方向性			
2	<p>議会活動に対する補助</p> <p>○国や先進都市の状況、市の施策や各種事業の取組み等の情報収集や提供など、議会活動に対する補助を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 政務活動費の交付および審査</li> <li>* 先進都市視察事務補助</li> <li>* 議会図書室の整備</li> </ul> <p>○議会改革の課題への取組みのほか、各種議長会への議長の出席や調査活動などに伴う事務を行うことにより、議会活動を補助します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 議会改革等検討委員会の事務補助</li> <li>* 議会報の編集事務補助</li> <li>* 議会報の市民アンケートの実施</li> <li>* 議長の各種会合・行事への出席にかかる随行</li> <li>* 中核市議長会の監事市。北摂市議会議長会の会計当番市。</li> </ul>		<p>○政務活動費については、運用のさらなる透明性向上に向け、各会派の収支報告書や会計帳簿等に加えて領収書についても令和3年(2021年)9月公開の令和2年度分(2020年度分)からインターネットで公開することに決定し、その準備にあたりました。</p> <p>○議会図書室について、書架の更新に伴い蔵書の整理を行いました。</p> <p>○本会議一般質問・代表質問及び委員会質疑におけるインターネット上の録画映像については、会議録調製時に削除していたものを4年間公開することに改め、情報提供手法の多様化を図りました。</p> <p>○市民に開かれた議会とするため、6月定例会から議会運営委員会についてもインターネット中継を開始しました。</p> <p>○議会改革等検討委員会を7回開催し、72項目の検討事項について、事前の調査・準備を入念に行い円滑な議事運営を補助しました。</p> <p>○議会報については、表紙写真の公募について検討を進めるとともに、広報とよなかと合わせて市民アンケートを実施し、市民ニーズを把握し議会内で共有を図りました。</p>		<p>○今後も新型コロナの対応も含め、様々な情勢変化を敏感にキャッチするとともに、市の政策や各種事業の取組みなどの情報を効率的・効果的に収集し議員に素早く提供することで、円滑に議会の審議が進むよう補助します。</p> <p>○政務活動費の運用にあたっては、引き続き、適切に審査し、ホームページや市政情報コーナーで公開します。</p> <p>○議会図書室については、議員の調査研究の活用ため、さらなる機能充実および利便性の向上について検討を行います。</p> <p>○議会報について、市民の議会への関心を高め、読んでいただきやすい紙面づくりを進めます。</p>	
	<b>総合計画</b>					
	0-0-0		0-0-0			
	0-0-0		0-0-0			
<b>基本政策</b>						
	0		0			
	0		0			

No	当年度目標(当初設定)		実績			
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果			
			課題・今後の方向性			
3	<p>事務局職員の人材育成</p> <p>○議長会主催の事務局職員研修会等（全国：1月、近畿：7月・11月・1月、大阪府：8月・10月、北摂：7月・11月・1月）に積極的に参加することにより、事務局職員の知識を深め、調査分析や法制立案等の能力向上を図ります。 *各種研修への参加および報告による情報共有</p> <p>○組織内ミーティングを通して課題等の情報共有や業務の点検・改善を行い、様々な事態に即応できるよう行います。 *就業前ミーティングや課内検討会議の開催</p>		<p>○全国や近畿など各種市議会議長会研修会については、コロナ禍の影響により中止が相次ぎましたが、北摂市議会においては書面による照会を通じて他市の事例に学び本市の運用の見直しにかかる検討に活用しました。また、全国議長会や中核市等が実施した調査結果などで情報収集し幅広く知識を深めました。</p> <p>○職員の事務能力向上にあたっては適宜組織内ミーティングを実施し、業務の共有化や継承、個別事例への対応を行いました。</p>		<p>○各種市議会議長会などが行っている事務局職員向けの研修会や庁内の職員研修に参加し、法務能力の向上や議会に関する新しい情報の収集に努めるとともに広く知識を深め、共有することにより全体の人材育成に繋がります。</p> <p>○先進事例の調査・研究を行うとともに、ミーティング等での情報や課題の共有により職員の成長に繋がります。</p>	
	<b>総合計画</b>					
	0-0-0		0-0-0			
	0-0-0		0-0-0			
<b>基本政策</b>						
	0		0			
	0		0			

No	当年度目標(当初設定)		実績			
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果			
			課題・今後の方向性			
4	<p>新型コロナウイルス感染症対策</p> <p>○感染拡大時等の議会の開催 *感染症の発生状況に応じて議会の開催の可否、開催方法について慎重に検討を行い判断を行うため、事務補助を行います。</p> <p>○市対策本部の支援 *議会として市対策本部、議員間で情報共有を行いながら、市対策本部の支援を行います。</p>		<p>○コロナ禍での議会開催にあたっては、出席議員や理事者の縮小をはじめ、1時間ごとの休憩による換気、アクリル板の設置など感染防止策を講じたうえで実施しました。また、6月定例会の役選日程短縮や常任委員会における理事者の提案理由説明省略などで時間短縮を図りました。</p> <p>○市議会として支援会議を7回開催市対策本部会議の内容を全議員に伝え、必要に応じ担当部局職員による説明会の調整や質疑応答の取りまとめ等により状況把握を行い、対応状況の共通理解を図ることで、市民への説明に際し、市の対策や感染防止を適切に伝えることができました。</p> <p>○市有施設等市内の感染状況については、その都度事務局より全議員に情報提供を行い、議会内において感染状況把握を的確に行いました。</p>		<p>○議会の開催にあたっては、引き続き感染防止策を講じながら、適切に行います。</p> <p>○地震のみならず感染症や風水害も含め、すべての災害等に対応する議会業務継続計画（BCP）の策定を進めます。</p> <p>○オンラインによる委員会開催について、対応可能とするための検討を進めます。</p>	
<b>総合計画</b>						
	0-0-0		0-0-0			
	0-0-0		0-0-0			
<b>基本政策</b>						
	0		0			
	0		0			

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
1	<p>議会運営の補助</p> <p>○本会議や委員会などにおいて、議事運営が円滑に効率よく進み、議会の監視力強化が図られ、市民の期待に応える議会運営ができます。</p>	継続して実施
	<b>総合計画</b>	
	0-0-0	0-0-0
	0-0-0	0-0-0
	<b>基本政策</b>	
	0	0
2	<p>議会活動に対する補助</p> <p>○議員の政策立案等に対する調査研究、情報の収集・提供、議会改革の課題への取組などの事務に従事し、迅速かつ的確に行うことで、議会機能の充実・強化に繋がります。</p>	<p>継続して実施</p> <p>大阪府市議会議長会の副会長市（令和3年度(2021年度)）、会長市（令和4年度(2022年度)）。</p>
	<b>総合計画</b>	
	0-0-0	0-0-0
	0-0-0	0-0-0
	<b>基本政策</b>	
	0	0
	0	0

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
3	事務局職員の人材育成 ○職員一人ひとりが、情報調査や法制立案などの能力を向上させることで、議会活動の補助的機能を十分に発揮することができます。	継続して実施
	<b>総合計画</b>	
	0-0-0	0-0-0
	0-0-0	0-0-0
	<b>基本政策</b>	
	0	0
4	円滑な議員・議会活動のための環境整備 ○議場の改修をはじめ、大会議室や議会棟内の各部屋の整備・補修を行うことにより、円滑な議員・議会活動ができます。	議会棟の整備（随時）。 議場の天井改修（令和3年度(2021年度)）。議会棟のトイレ改修（令和3年度(2021年度)）。 議員改選（令和5年度(2023年度)）に伴う控室改修工事。
	<b>総合計画</b>	
	0-0-0	0-0-0
	0-0-0	0-0-0
	<b>基本政策</b>	
	0	0
	0	0